

★12月9日（土）職場九条の会街頭宣伝にご参加ください★

損保、生保、商社、銀行、出版、海運等の各九条の会が下記のとおり共同で街頭宣伝署名行動を行います。損保 9 条の会の秋の講演会で渡辺治先生も言われたように、私たち一人一人の声や行動が軍拡・改憲への動きを止めることに繋がります。**ぜひご参加ください。**
ご参加いただける方は福田(090-●●●●-●●●●)までご連絡ください。

～職場九条の会共同宣伝署名行動～
日時: 12月9日(土)13:30～14:30
場所: JR 上野駅公園口 東京文化会館前



★損保 9 条の会 秋の講演会が開催されました★

10月21日（土）に損保 9 条の会、生保 9 条の会との合同主催による渡辺治先生の講演会が開催され、164名の参加者で会場は満席となりました。[損保9条の会 \(sompo9.org\)](http://sompo9.org) ホームページに講演会開催状況の記事と、詳細な講演レジュメ・資料を掲載しています。録画事情により YouTube は配信できませんので、内容は上記ホームページをご確認ください。

ご参加された三井住友の皆さんの感想は以下↓のとおりです。

渡辺先生のパワーに圧倒されました。
岸田政権のもくろみを見事に暴き、今、私たちが何をすべきかを明確にされました。「日本国憲法 9 条」を守る闘いの重要性を改めて認識し、輪を広げなければと痛感しました。 Y.I

国会において野党第 1 党の重要性を確認。与党も第 1 党と協議する。決して維新に渡してはならない。それには市民の力が重要。 T.O



日本が戦争に巻き込まれずにきたのは戦争放棄、戦力不保持の 9 条のおかげだろう。それが今、軍事費の大幅アップで自衛隊も戦力として組織されようとしている。アメリカの属国のような日本はいつ戦争に巻き込まれるか分からない。講演を聞いて、軍拡や憲法改悪を阻止するためには私たち市民が集会や行動に参加して、みんなで声を上げることが大事なんだと改めて感じた。 K.M



渡辺治先生のお話は以前にもお聴きしたことがありますが、改めて先生の明快なお話に共感しました。滑舌のはっきりしたお話しぶりや表情にはご年齢を感じさせない若々しさが感じられます。政党の動向に惑わされるのではなく、私たち一人一人の意思が政治状況を作っていくというご指摘が、もっとも核心を突くメッセージとして印象に残りました。 S.T

維新の会と国民民主党が憲法審査会に加わったことで、何回も開催され改憲案をまとめる動きに一気変わったこと、与党と野党第1党の合意で変わってしまう危険性があること等、多くを学べた講演会でした。私たちがもっと声を上げ、維新の会を野党第1党に絶対させてはいけない、立憲野党を応援しなくてはならないと改めて思いました。 K.O

私は以前から渡辺さんの講演を希望していましたので実現して良かったです。期待通り私たち目線での話で、特に「憲法9条を改悪させず、戦争をしない日本を守るのは何といても市民の力によるところが一番です」という力強い言葉に励まされました。 M.N

ずっと受付にいたので講演はよく聞こえなかったです。受付は各单位(三井住友や日本興亜、あいおい等々)で行いますが、私は例年どおり総合受付(各单位に所属していない人)を担当しました。受付には講演を聞きたいと来られた方が数人、損保、生保以外の他の9条の方も多く30人以上。例年より忙しかったです。 K.O



受付に飾られたタペストリー

毎年、受付を担当いただきありがとうございます。福田

世界中のどこかで、戦争や紛争が絶えない中、何とか平和を守ってきた日本。憲法9条が戦争に巻き込まれない抑止力となってきたことを再確認しました。 S.M

集団的自衛権容認から安保3文書改訂、武器輸出緩和等々々・・・岸田政権になって、どんどん戦争できる国造りが進む中、自分が集会に行ったり、署名を集めたり、街頭宣伝したりすることが、どれだけの力になっているのか、不安になることもありましたが、渡辺先生の「一人一人の市民の声や行動が改憲を拒んできた」の言葉に、自分の行動もその一端を担ってきたのだと思いました。今後も声を上げ、行動していこうと思います。 S.F

★憲法公布記念日に国会前で憲法集会がありました★

11月3日(金・祝) 憲法公布記念日に国会議事堂正門前で総がかり行動実行委員会と9条改憲NO! 全国市民アクション主催の集会が開催されました。全体では4,000名、三井住友海上9条の会からは5名が参加しました。



憲法学者や弁護士、医師、市民、国会議員がスピーチしました。それぞれに「そのとおり!」と思いながら聞きました。日体大の清水教授は「敵基地攻撃能力については、敵基地に限ったものではなく敵地攻撃、全面攻撃と言えるもの」と話していました。また、11月3日を「明治の日」とする動きがあるそうです。「戦前に戻す動きを止めよう」との呼びかけがありました。

★「2023・10・5 九条の会大集会」がありました★

10月5日（木）19時より、なかのZEROホールにて九条の会大集会があり会場いっぱいの1200名が集まりました。

当日の様子は <https://youtu.be/9Z5IPXBVywA?si=ZJLajDSc3-CfAIJU> にて視聴できます。

九条の会呼びかけ人の澤地久枝さん(93歳)の挨拶から

生活も民主主義も足蹴にされることがないように、日本国憲法と九条を守り、子や孫の世代に平和な日本を手渡していきたい。

法政大学名誉教授の田中優子さんスピーチから

正しい戦争はどこにもない。勉強してそれぞれの立場で言葉にしていましょ。周りの人や家族の中で話すだけでも違います。皆さんと一緒に戦争を阻止しようと思います。

上智大学教授の中野晃一さんのスピーチから

恐怖によって戦争を未然に防ぐ抑止は、逆に戦争を惹起する。総合抑止に失敗すれば、核戦争にも。さらに同盟によって、見捨てられ、巻き込まれる懸念もある。それよりも戦争を先に始める意図がないことを伝える「安心供与」こそ、平和に貢献する。

「会場は1200名でほぼ満席でいっぱいです」と司会の若い女性が嬉しそうに、少し涙声になって言いました。気持ち分かります。

最初に「9条の会」発起人で唯一ご存命の澤地久恵さんが挨拶で、ご高齢にもかかわらず、お元気な声で「憲法9条を今こそ守ろう」と言われた時、心底感動しました。一緒に行った友人も「すごいねー」と同じく感動していました。また、田中優子さんの講演の最後に「平和を求め軍拡を許さない女たちの会」を立ち上げ10/22にシンポジウムを開催すると発表されたことも心強いです。励みになりました。友人とともに「行って良かった！」と話した次第です。 M.N

★皆さんからの一言★

今日はガザ地区の悲惨な状況触れて、自分も2011年の震災でトイレ、水が長期間使えなかった時のことを思い出し身につまされました。ガザの人々は生命の危険もあり、比べようもないくらい大変な環境に置かれていると思うと心が痛みます。

1日も早く平和が訪れるよう祈るばかりです。10/22Y.N



三井住友海上9条の会・事務局

世話人/呼びかけ人 岩越・一色・大石・岡本・折笠・川上・土田・
谷・中澤・蓮沼・伴・翠川・山本・福田